

思考判断表現ワーク

行動変容を起こす有効な方法 発表プリント

課題

- ・自分の生活あるいは社会における不合理な行動事例を一つあげ、事例を分析し、ナッジを設計した上で、わかりやすく伝えられるようなスライドを作成し、発表する。

条件

- ・自身が設計したナッジを実践し、それも発表内容に含めること。
- ・自身が設計し、実践したナッジを振り返って、教科書が示していることは本当に有効な方法であったか（本文は本当のことを言っているか）、自分なりに考察した内容も含めること。
- ・表紙も含めて8枚以上作成すること。
- ・「本人自身が自分の行動変容を強く願っている」「本人があまり気にしていなかったことを気づかせて行動変容を起こさせる」のどちらのパターンか、表1のどれに該当するナッジか、表2のようにどういうボトルネックがあり、どのように対策を立てるか、などを分析に含めると良い。

評価基準

観点2

- ㊦ 発表態度、スライドが適切で他者にわかりやすく伝えるような工夫がされている。かつ、自身の設計したナッジの実践を経て、設計が行動変容を起こすのに適切なものであったか、また、そのことを教科書の内容と比較し、詳細に分析している。
- ㊧ 発表態度、スライドが適切で他者にわかりやすく伝えるような工夫がされている。または、自身の設計したナッジの実践を経て、設計が行動変容を起こすのに適切なものであったか、また、そのことを教科書の内容と比較し、分析している。
- ㊨ どちらも不十分または、表紙を含めて8枚以上スライドが作成されていない。

実施

単元テスト終了後の授業から3時間で実施します。締め切りは、3時間目の授業がある日の一七時にしますので、必ず締め切りを守ってください。当日、欠席した場合でもこの締めきりを守ってもらいますので、計画的に進めてください。なお締め切りに間に合わない場合には「㊨」評価にします。

完成後、授業内で発表を予定しています。授業3時間分の課題として、発表スライドの作成、設計したナッジの実践に取り組むこと。

提出

このシートの次のページから提出ページを作成します。

自分のスライドをスクショし、見やすく丁寧に貼り付けをしてください。

3

1

4

2

7

5

8

6

1 1

9

1 2

1 0

1 5

1 3

1 6

1 4

1 9

1 7

2 0

1 8

